

交通事故事案研究コース（弁護士向け）

- 受講日数・・・2日 集合研修
- 対象者・・・弊社弁護士コースを受講した弁護士、または同程度の知識を持った弁護士（業務委託会社推薦）
- 教材車両・・・適時対応

目的

損害調査活動において用いられる事故解決技法をもとに、交通事故事案における事故態様の再現やモラル事案への対応について、自動車事故工学的視点によって解説し、交通事故事案についての知識を習得する

概要

自動車工学の基礎を踏まえドライブレコーダ、EDRなどの普及により変わってきた、使える情報を基にした事故解析技法の習得。

バリア衝突実験 ・衝突による損傷形態と車両挙動の観察、
 ・エネルギー吸収分布図による速度解析
 ・EDR、ドライブレコーダデータ、バリア衝突実験写真集との検証比較

事案紹介 ・実況見分調書、現場状況の解説
 ・初動調査の重要性、盗難事案
 ・工学的解析が困難な事案対応例

カリキュラム

	1日目	2日目
9:00	開講式（9:00～9:10） 自動車保険の損害調査	事例研究 デジタルデータの活用②
10:00	事例研究 修理費用対応事案	
11:00	作業観測 軽微損傷の補修塗装作業	事例研究 車両盗難
12:00	昼食	
13:00	事例研究	バリア衝突実験のまとめ
14:00		事例研究
15:00	バリア衝突実験 各種実験	
16:00	事例研究 デジタルデータの活用①	質疑応答・修了式
17:00		備考 ※初日は受講に関する説明会 (8:50～9:00)に出席してください。
	質疑応答	
18:00		